

神発第 1866 号  
2020 年 12 月 18 日

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
団 委 員 長 各位  
地 区 役 員 各位  
県 連 役 員 各位

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
県コミッショナー 清水 裕

**神奈川連盟新型コロナウイルス対応（第 13 報）**  
**＝新型コロナウイルス感染情報＝**

新型コロナウイルスの急激な再拡大について、各団各隊指導者、保護者の皆さまはその対応に大変苦慮されていることと思います。心より敬意と感謝を申し上げます。

さて各団各隊におかれましては、年末年始の活動（各隊活動、クリスマス会、神社奉仕、旗揚げ式や文科省「ワクワク自然体験遊び」など）を計画されていることと思いますが、以下に記す状況判断のもとに、令和3年（2021年）1月11日（月）までの間、全てのスカウト活動及び指導者の活動（ただし Web 上で行われるものを除く）の自粛を強くお願いすることといたしました。ただし今週末等既に対外的な案内や準備が進んでいる行事もあると思いますので、自粛の開始時期は、本通知の趣旨をご理解いただき、間に合うものからの対応といたします。

一方、地域性を考慮した上で、十分なコロナ感染防止対策が取れて安心安全な活動ができると思われる場合については、各団（各地区）の判断で、活動を実施していただくことは、従来からの神奈川連盟の基本的方針・原則の通りです。

ここで十分なコロナ感染防止対策の内容とは、「密な状態を避けることができる等感染及びその拡大のリスクを十分に低減できる」「集散場所まで公共交通機関を使用しない」「飲食を伴わない」「活動が県外にまたがらない」「宿泊を伴う活動ではない」「参加者・スカウト・指導者・保護者の理解が得られる」等に加えて、地域性を考慮した上で判断いただきたいと思います。

判断の材料とする神奈川県内の状況は以下のとおりです。

1. 【新型コロナウイルス感染拡大の県内の状況】

新型コロナウイルスの一日の感染者数は、神奈川県内では 12 月 11 日 285 人、16 日 287 人、17 日 319 人と 11 月 18 日に初めて 200 人を超えて以来、わずか 1 か月後に 300 人を超えるなど感染の急拡大が続いています。東京では本日 12 月 17 日、822 人と一気に 800 人を超え、いずれも過去最多を更新したとされています。

県内の累計死者数は 230 人で、16 日時点の重症者の入院患者は 478 人となり、病床利用率が急上昇するなど医療現場の逼迫度が増していると報じられています。「横浜、

川崎など県東部の患者数が増えて病床確保が困難になり、全県で対応している」と県は発表しています。

黒岩祐治県知事（連盟長）は12月15日、これまでの自粛要請を、「年末年始、忘年会や新年会は控える。初詣の三が日を避ける（分散参拝）。酒類を提供するお店やカラオケ店や夜の繁華街に行かないよう強く要請する」と強化しました。

そのため、横浜・川崎市域で酒類を提供する飲食店とカラオケ店に要請している営業時間の短縮について、期間を来年1月11日まで延長することを決めました。また、政府が観光支援事業「Go To Travel」を全国一律で停止したことに合わせ、県民を対象に県内旅行代金を割り引く「かながわ県民割」について、今月28日から来年1月11日までの間、適用を一時停止することを発表しました。

以下の表は12月16日の数字ですが、横浜市、川崎市が突出しているとは言え、県内各市町村はいずれも、増加していることがわかります。

<b>16日現在の県内市町村別感染者数</b>	横浜市 7601 (112)	南足柄市 23	※単位は人、カッコンは前日比増加数。各保健所の発表分を集計。クルーズ船感染者らは除く。居住地のほか医療機関所在地なども含まれる。症状別内訳は県発表
	川崎市 3427 (90)	綾瀬市 128 (4)	
	相模原市 956 (15)	葉山町 20	
	横須賀市 596 (15)	寒川町 51	
	平塚市 208 (3)	大磯町 23	
	鎌倉市 198 (2)	二宮町 13	
	藤沢市 645 (14)	中井町 2	
	小田原市 117 (4)	大井町 7	
	茅ヶ崎市 259 (9)	松田町 5 (1)	
	逗子市 72 (1)	山北町 0	
	三浦市 31	開成町 10	
	秦野市 120 (1)	箱根町 9	
	厚木市 339 (3)	真鶴町 2	
	大和市 334 (7)	湯河原町 11	
	伊勢原市 60 (1)	愛川町 81	
	海老名市 152 (2)	清川村 1	
	座間市 167 (3)	その他 16	
<b>計15684(287) 死者数 229(2)</b>			
<b>入院患者数 重症 55 軽症・無症状 25 (15日現在) 中等症 355</b>			

※出展) 神奈川新聞 2020年12月16日

## 2. 【教育現場の状況】

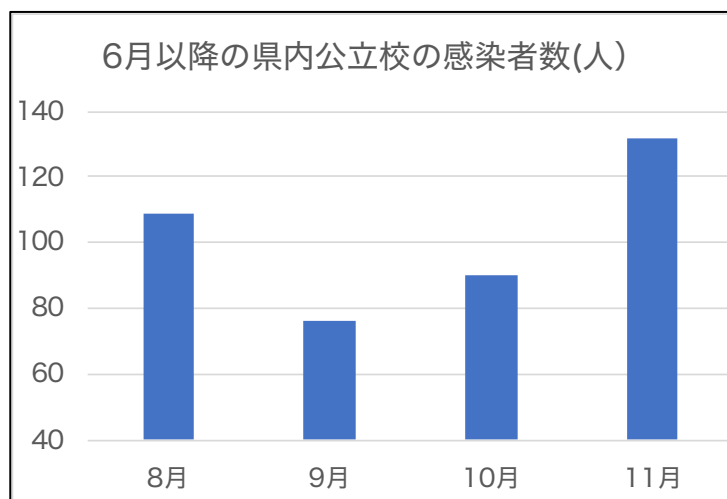
新型コロナウイルス感染症を巡り、神奈川県教育委員会は12月10日、県内の公立校に通う児童・生徒で、これまでに316校の485人が感染したことを明らかにしました。感染者は本格的に学校が再開した6月以降に増加し、保健所の指導を受けて臨時

休校としたのは102校あったとのことでした。

その内訳は以下の表の通りです。

県内の公立校に通う児童・生徒の新型コロナ感染者状況			
		校数(校)	感染者数(人)
1	県立高校・中等教育学校	46	84
2	同特別支援学校	6	14
3	市立高校	8	13
4	市町村立中学校	88	127
5	同小学校	166	245
6	同特別支援学校	2	2
	合計	316	485

月別では▽8月109人▽9月76人▽10月90人で、「第3波」と指摘される11月が132人で最も多く発生しました。さらに今月は8日現在で38人と感染急拡大の傾向は続いています。なお、教職員の感染は62校74人だったとのことでした。



### 3. 【文科省事業「ワクワク自然体験遊び」の状況】

文科省事業「ワクワク自然体験遊び」は、12月に入って若干申し込み数が減少してきましたが、全国の総申込人数は11,961人を数え、中でも神奈川連盟はダントツの全国第一位で1,663人となりました。これは第二位の千葉県連の5割以上多く、第三位の愛知連盟の2倍以上となっており、初期の目的を達しつつある現状にありますが、各県とも急激な感染拡大を迎えて、今後の展開をめぐり、判断を迫られている状況にあります。

#### 4. 【神奈川県教育委員会の対応】

神奈川県教育委員会では、令和2年5月22日付けの「県立学校の教育活動の再開等に関するガイドライン（高等学校・中等教育学校）（特別支援学校）」により、県立学校は8月31日をもって「通常登校」に移行することとしていました。

しかしこのうち、県立高校及び県立中学校については、7月13日から「通常登校」を前倒して実施しました。これに伴い、部活動や生徒会活動、個別学習といった放課後における生徒の主体的な活動も可能とされてきました。これらの措置は、概ね年内は継続するとしていましたが、この度、令和3年11月20日付けで「令和3年1月1日以降も概ね年度内は継続する」ことに延長されました。即ち神奈川県教育委員会の対応は、従来通り、「部活動や生徒会活動、個別学習といった放課後における生徒の主体的な活動も可能」としていて、年度内は変更がないことが決定されております。

以 上